様式　５

平成２９年度　指定管理者の管理運営に関する評価シート

１．指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立止々呂美ふるさと自然館/野外活動緑地
指定管理者	株式会社スノーピーク
指定期間	２０１１年４月～２０２１年３月
施設概要	オートキャンプ場、ふるさと自然館本館・講習館
市支出額	０円

２．事業の実施状況

自然館の集客力の向上に関する業務	施設でのイベント、講習会などの実施による集客
地域産業の振興に関する業務	イベント時の地元特産品販売
自然体験及び野外活動に関する業務	初心者向けキャンプ体験プランの実施
市民等の保健及び休養に関する業務	未実施
市民等の交流に関する業務	竹細工教室等、止々呂美まちづくり協議会と共催実施
本館グラウンドの貸出・体験キャンプ	各種イベント、地元祭礼など
本館における体験学習室等の貸出等の運営	会議やイベントへの貸し出し
野外活動緑地の貸出・オープンキャンプ	２９年度/ 宿泊　2,669サイト　デイキャンプ2,484人利用 【28年度/宿泊2,885サイト、デイキャンプ2,906人利用】
イベントの実施（自主事業）	スノーピーク主催イベントの開催(2回）、その他各種講習会
物品展示・販売の実施（自主事業）	キャンプ用品、地元特産品など
建築物等の維持管理に関する業務	常時、点検を行い、異常時は市に報告
貯水施設の維持管理に関する業務	年1回、専門業者により清掃、点検。
附属設備の保守点検に関する業務	随時点検を実施して、異常時は市に報告。
備品に関する業務	必要備品は指定管理者予算にて随時購入
修繕に関する業務	小規模な修繕は随時対応。大規模な修繕については市へ報告、協議。
日常清掃及び定期清掃に関する業務	日常業務として清掃の実施。
利用者等の安全対策に関する業務	ハチ、マムシなどがいた場合などはスタッフによる駆除実施。施設内の危険個所も随時確認、改善実施。
環境保全に関する業務	オオタカの保護のため花火の全面禁止。
保安警備や不法投棄対策に関する業務	自然館は機械警備導入。
加工室や地域福祉活動拠点室に関する業務	特になし。
調整池の維持管理に関する業務	水草ゴミの除去など。

３．利用者の満足度

（１）利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	キャンプ用品ブランド、スノーピークが運営している事もあり、製品購入者の利用も多くみられるが、繁忙期などは、近隣府県、ファミリー層（30代40代）を中心に、新規のお客様が増えております。人的面でのサポートに関しては、おおむね好意的な意見が多いが、料金設定に対しては厳しい意見をいただいている。

（２）利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	施設の清潔さやスタッフの応対、利用者の立場に立った配慮等について好意的な意見をいただきました。アメニティ面やサイト運営に関するご意見、ご要望をいただき、今後の施設運営に活かしたいと考えます。今後も地域の活性化に貢献するよう取り組んでいきたいと考えます。

（３）利用者からの意見を反映させる取り組み

	改善要望	回答
取り組みの実施状況	利用料金	立地、アクセス、利用者マナーの点から、サイト料金は現状維持で考えておりますが、シーズン、利用人数等に合わせた設定などを検討いたします。
	安全面での管理強化	利用案内の見直しと案内看板や柵設置等、安全面の見直し

４．収支状況

【29年度】収入：24,821,560円　支出：25,717,757円（－896,197円）
【28年度】収入：25,217,158円　支出：24,998,811円（＋218,347円）

５．指定管理者の自己評価

平成23年度の施設開設から管理、運営7年目となる平成29年度も「大阪都心から30分、初心者も安心して楽しめるオートキャンプ場」としてスノーピークサイトやFacebook等でPRを行いながら、施設の運営と利用者のサポートをさせていただいております。
炊事棟やトイレなど施設の清掃面などに対しては、利用者からも良い評価をいただいており、初めてのキャンプを気持ちよく、体験いただく事でまずは、続けていただく第一歩のサポートとなればと考えております。
施設維持に加え、ふるさと自然館でも竹細工教室の開催に加え、地域の皆様のご協力のもと、出張朝市等を行い、地域活性化をすすめてまいりました。新名神高速道路開通で、より遠方よりのご利用者も増えると考えます。今後とも施設の利用促進と共に箕面止々呂美エリアの認知向上の為の活動を続けてまいります。